令和７年度

ときがわ町教育要覧








ときがわ町教育委員会

ときがわ町民憲章

都幾川の清流は、豊かな森林や人々の歴史を育み、水と緑に囲まれた町「ときがわ」を作りました。先人から受け継いだ人と自然のやさしさを未来へ伝えるために、この美しい町に愛着と誇りをもって、私たちはこの憲章を定めます。

1　清らかな水と豊かな緑に調和した、
快適で安全な町をつくります

2　人々が健康で共に支え合う、
笑顔と優しさの広がる、温かい町をつくります

3　歴史と伝統に学び、新たな文化を創り出す、
心豊かな町をつくります

4　子どもたちを健やかに育み、夢と希望に満ちた、
明るい町をつくります

5　勤労に誇りとよろこびを感じる、
活気あふれる町をつくります

（平成２４年４月１日制定）

目　　次

Ⅰ　町の概況 …… 3

ときがわ町の概要 …… 4

ときがわ町の人口 …… 5

ときがわ町の予算（当初） …… 7

教育費の内訳（当初） …… 7

Ⅱ　教育行政及び学校教育 …… 9

1　教育委員会 …… １０

2　令和７年度　ときがわ町教育行政重点施策 …… １２

3　学校の概要 …… １８

4　児童生徒数の推移 …… ２０

5　小学校の紹介 …… ２２

6　中学校の紹介 …… ２５

7　学校給食センターの紹介…… ２７

8　関口茂八翁奨学金制度 …… ２８

Ⅲ　生涯学習 …… ２９

生涯学習推進計画（概要版） …… ３０

1　ときがわ町の文化財 …… ３３

2　生涯学習団体 …… ３６

3　生涯学習施設（体育施設・文化施設・図書館・図書室） …… ３６

4　ときがわ一つ星大学 …… ４２

5　放課後子供教室 …… ４４

6　夏休み子ども学習室…… ４５

7　学習スペースの整備…… ４５

Ⅳ　教育関係施設等内装木質化 …… ４７

1　小・中学校 …… ４９

2　公民館 …… ５７

3　体育館 …… ５９

Ⅴ　教育関係役職者名簿 …… ６１

Ⅰ　町の概況

ときがわ町の概要

埼玉県ときがわ町は平成 18 年２月に都幾川村、玉川村の２村が合併し、新たにスタートした町です。都幾川村は、1,300 年の歴史を持つ慈光寺に端を発する伝統ある建具の里として知られ、杉や桧を中心とする森林に囲まれた美しい村です。一方、玉川村は、丘陵と平地の地形から自然に恵まれ、江戸時代には幕府の機関である玉川陣屋が置かれた周辺 50 か村の中心として栄えた村です。自然あふれる木々の温もりや、四季折々に咲き誇る花々、悠久の川の流れが織りなす豊かな自然に抱かれたこの地域で、先人たちは文化を育み反映してきました。それらの伝統を継承しつつ、２つの地域の絆を深めながら魅力ある町を目指し誕生したのがときがわ町です。

ときがわ町は、首都圏から北西に約６０㎞、埼玉県のほぼ中央に位置し、町名の由来でもあります都幾川が西から東へ流れる、豊かな自然環境に恵まれた中山間地域です。人口は約１万人、面積は約５６㎢です。

合併後２０年を迎えるにあたり、引き続き「人と自然の優しさにふれるまち　ときがわ」を町の将来像とし活力あるまちづくりに取り組んでいます。



東　　経	139 度
北　　緯	36 度
海　　抜	64 メートル
面　　積	55.90 ㎢

町の花／ミツバツツジ

古くからときがわ町に自生し、早春の山里で若葉より先に紅紫の美しい花を枝いっぱいに咲かせます。また、秋の紅葉も美しい落葉低木です。ムラサキツツジとも言われています。



町の木／ヤマモミジ

町内のほとんどの地域に自生する落葉高木で、初夏は輝くような青葉や、秋の美しい紅葉が町の山々を彩ります。



町の鳥／カワセミ

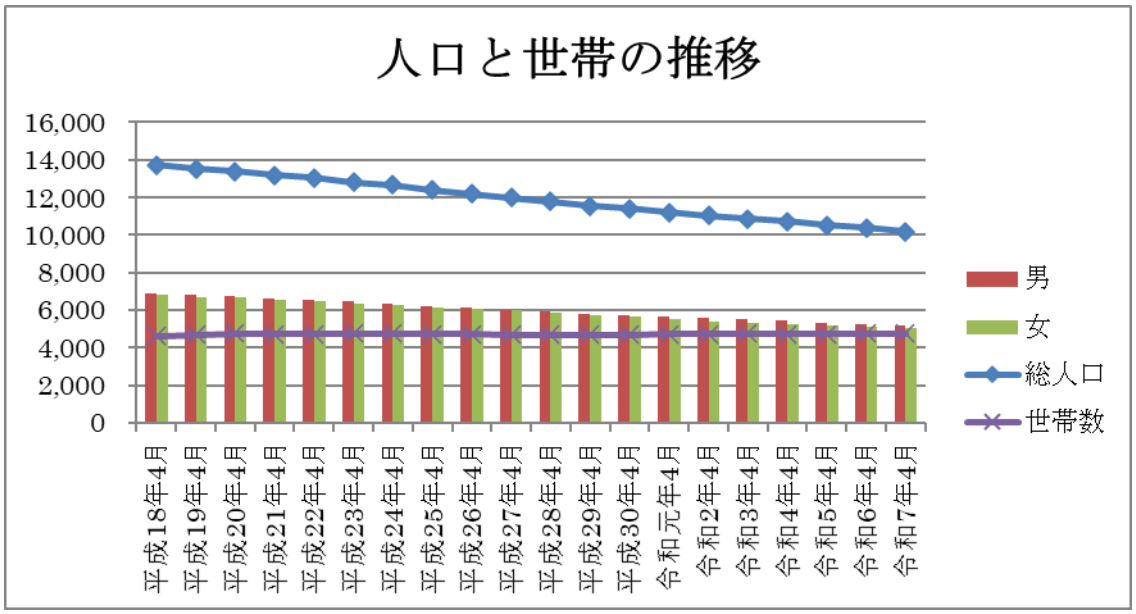
都幾川の清流をイメージする美しい鳥です。都幾川流域に生息し、早朝や夕暮れ時に川面を滑るように飛ぶ姿が見られます。



ときがわ町の人口

■合併時（平成18年2月1日）との差

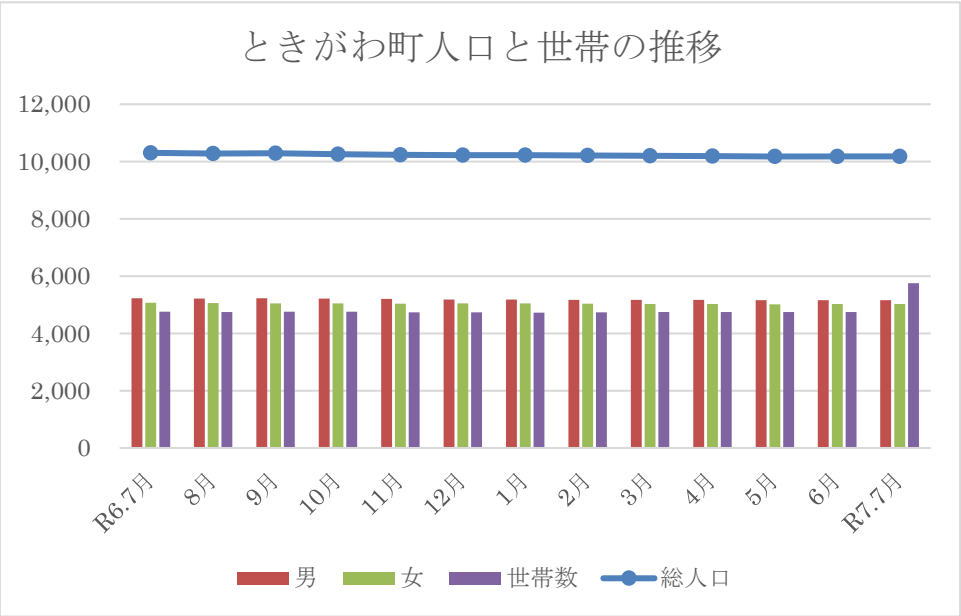
	平成 18 年 2 月 1 日	令和 7 年 7 月 1 日	差
総人口	13,712 人	10,179 人	▲3,533 人
男	6,912 人	5,157 人	▲1,755 人
女	6,800 人	5,022 人	▲1,778 人
世帯数	4,577 世帯	4,754 世帯	+177 世帯



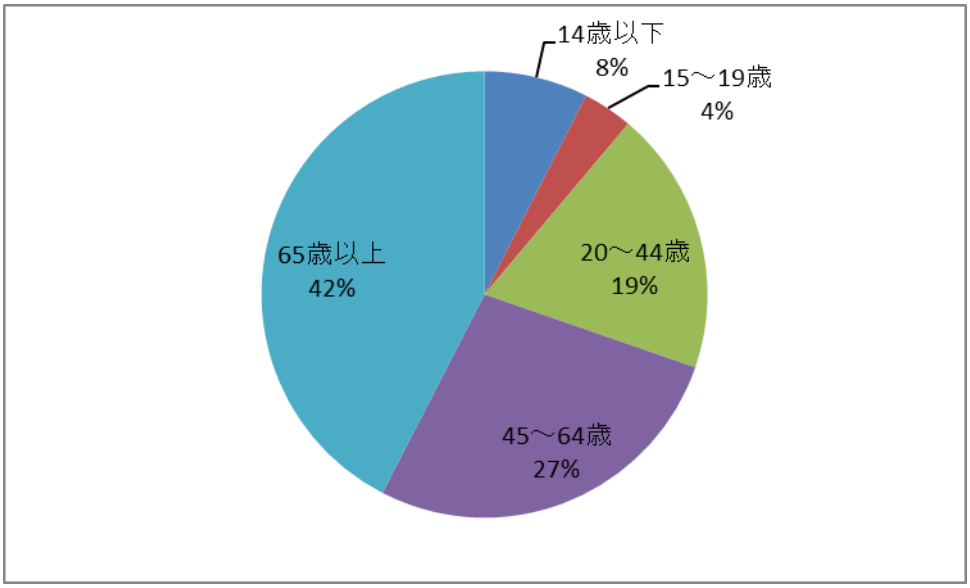


■令和6年7月から令和7年7月までの状況

	R6. 7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	R7. 7月
総人口	10, 303	10, 276	10, 284	10, 256	10, 235	10, 226	10, 220	10, 207	10, 201	10, 193	10, 175	10, 177	10, 179
男	5, 231	5, 218	5, 231	5, 212	5, 199	5, 184	5, 177	5, 175	5, 174	5, 167	5, 156	5, 154	5, 157
女	5, 072	5, 058	5, 053	5, 044	5, 036	5, 042	5, 043	5, 032	5, 027	5, 026	5, 019	5, 023	5, 022
世帯数	4, 752	4, 742	4, 760	4, 754	4, 738	4, 733	4, 728	4, 737	4, 742	4, 750	4, 749	4, 747	5, 754



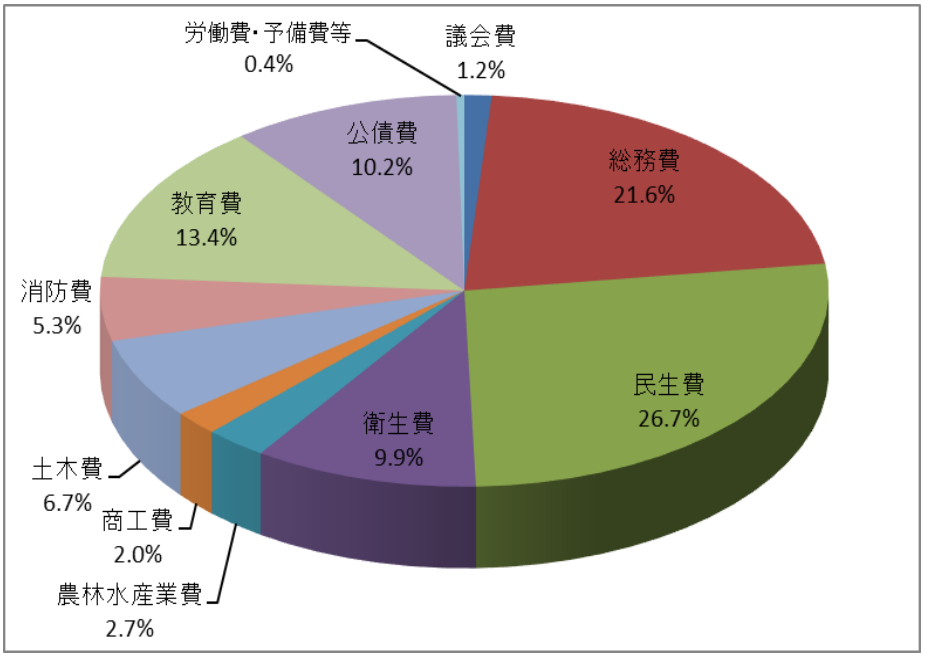
■年齢別人口割合(令和7年4月1日現在)



ときがわ町の予算（当初）

町の予算(歳出)　合計 6,559,616 千円

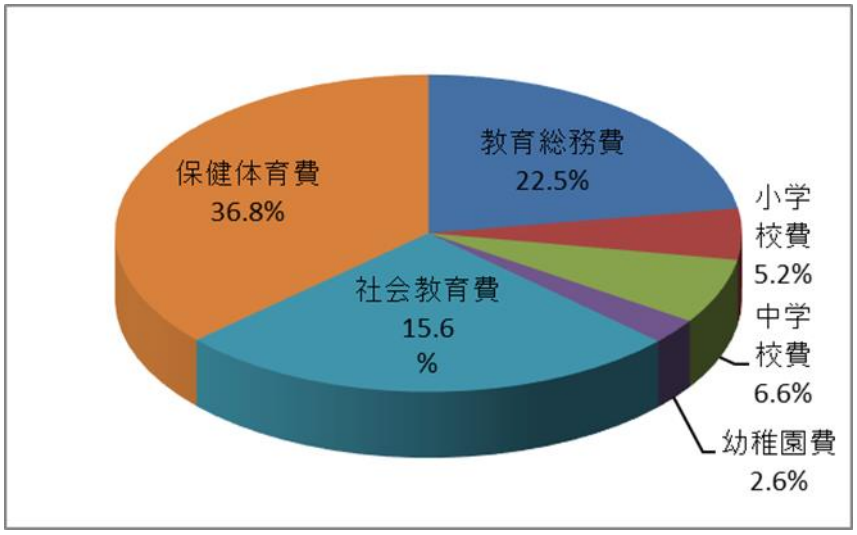
款	金額（千円）
議会費	79,133
総務費	1,415,664
民生費	1,751,633
衛生費	651,973
農林水産業費	180,303
商工費	131,917
土木費	437,292
消防費	345,650
教育費	875,930
公債費	667,145
労働費・予備費等	22,976



教育費の内訳（当初）

教育費の予算(歳出)　合計 875,930 千円

款	金額（千円）
教育総務費	197,053
小学校費	45,651
中学校費	58,043
幼稚園費	22,697
社会教育費	230,454
保健体育費	322,032



Ⅱ　教育行政及び学校教育

１　教育委員会

教育長及び教育委員







職　　名	氏　　名	現在の教育長及び教育委員としての任期
教　育　長	新　井　克　仁	令和 6 年 4 月　1 日～令和 9 年 3 月 31 日
教育長職務代理者	大　島　紀　夫	令和 4 年 3 月 25 日～令和 8 年 3 月 24 日
委　　員	岡　野　和　義	令和 5 年 3 月 25 日～令和 9 年 3 月 24 日
委　　員	山　下　幸　子	令和 6 年 3 月 25 日～令和 10 年 3 月 24 日
委　　員	小　池　裕　子	令和 7 年 3 月 25 日～令和 11 年 3 月 24 日

歴代教育委員

氏　　名	就任年月日	退任年月日
杉 田　　治 正	平 18. 2. 1	平 21. 3. 24
長 島　　一 雄	平 18. 2. 1	平 26. 3. 24
房 野　　照 一	平 18. 2. 1	平 20. 3. 24
西 澤　　明 彦	平 18. 2. 1	平 30. 3. 24
清 水　　孝 一	平 18. 2. 1	平 19. 3. 24
戸 口　　皓 雄	平 19. 4. 2	平 23. 3. 31
市 石　　智 明	平 20. 3. 25	平 24. 3. 24
坂下　美代子	平 21. 3. 25	令 3. 3. 24
舩 戸　　裕 行	平 23. 4. 1	平 30. 3. 31
前 田　　郁 子	平 24. 3. 25	平 28. 3. 24
柴 﨑　　政 利	平 26. 3. 25	平 31. 3. 24
相 澤　　学 代	平 28. 3. 25	令 2 . 3. 24
大 島　　紀 夫	平 30. 3. 25	現在に至る
岡 野　　和 義	平 31. 3. 25	現在に至る
山 下　　幸 子	令 2 . 3. 25	現在に至る
小 池　　裕 子	令 3 . 3. 25	現在に至る

歴代教育委員長

氏　　名	就任年月日	退任年月日
杉 田　　治 正	平 18. 2. 1	平 21. 3. 24
長 島　　一 雄	平 21. 3. 25	平 24. 3. 24
西 澤　　明 彦	平 24. 3. 25	平 27. 3. 31

歴代教育長

氏　　名	就任年月日	退任年月日
清 水　　孝 一	平 18. 2. 1	平 19. 3. 24
戸 口　　皓 雄	平 19. 4. 2	平 23. 3. 31
舩 戸　　裕 行	平 23. 4. 1	平 30. 3. 31
久 米　　正 美	平 30. 4. 1	令 6. 3. 31
新 井　　克 仁	令 6. 4. 1	現在に至る

歴代教育長職務代理者

氏　　名	就任年月日	退任年月日
西 澤　　明 彦	平 27. 4. 1	平 30. 3. 24
坂下　美代子	平 30. 3. 25	令 3. 3. 24
大 島　　紀 夫	令 3. 3. 25	現在に至る

２　令和７年度　ときがわ町教育行政重点施策

令和７年度
ときがわ町教育行政重点施策

１　基本理念「たくましく生きる力を育てるときがわ教育」

ときがわ町教育委員会は、基本理念「たくましく生きる力を育てるときがわ教育」の実現と主体的に学ぶ児童生徒の育成をめざし、児童生徒一人一人が確かな学力や体力、社会性を身に付けるなど、生涯にわたる人間形成の基礎となる学校教育を充実させるとともに、自然と伝統文化を大切にしつつ、スポーツや芸術文化活動などの充実した生涯学習社会を築き、時代や社会の変化に積極的に対応した教育を推進します。

また、学習指導や教育環境の充実を図り「食と教育で選ばれるまち」づくりを推進します。

２　教育構想・学校教育　「通わせたい学校をめざして」

key point　［小規模校だからできること］

目指す児童生徒像　「主体的に学ぶ児童生徒」

（１）主体的に学ぶ児童生徒を育成する教育
（２）郷土に誇りを持てる教育
（３）自立する力を育成する教育

３　教育構想・生涯学習　「生涯を通じた学びと伝統の継承の上に、新たな地域文化を築く」

Key point　［食と教育で選ばれるまちづくりに向けた生涯学習の推進］

（１）ライフステージに対応した生涯学習の推進
（２）文化財を活用した学習
（３）子供たちの学習機会の充実
（４）読書活動の推進
（５）生涯にわたるスポーツ活動の推進

４　目標

（１）確かな学力の育成
（２）豊かな心の育成
（３）健やかな体の育成
（４）自立する力の育成
（５）多様なニーズに対応した教育の推進
（６）質の高い学校教育を推進するための環境の充実
（７）家庭・地域の教育力の向上
（８）生涯にわたる学びの推進
（９）文化芸術の振興
（10）スポーツの推進

【目標と施策ごとの主な取り組み】



１　確かな学力の育成

（１）一人一人の学力を伸ばす教育の推進

・基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得のための学習活動の推進
・個に応じた指導の充実
（学力調査等の教育データ分析・学習支援ソフト活用）
・授業研究や学習環境の整備を通した基礎学力定着と学習意欲・読解力・表現力の向上
・きめ細かい教育の推進(町費による「学習支援員(小学校)」「専科教員(小学校)」「複式学級の教育効果を高めるための教員」の配置)

（２）新しい時代に求められる資質・能力の育成

・「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善の推進
・学力・学習状況調査結果の分析（認知能力・非認知能力分析）
・教育委員会学校指導訪問を通じた授業改善

（３）伝統と文化を尊重しグローバル化に対応する教育の推進

・ときがわ町に対する誇りを育む教育の推進
・近隣大学の留学生との交流を通した国際理解教育の推進
・質の高いＡＬＴの積極的な活用による英語教育の充実
・ときがわ町英語村の充実

（４）技術革新に対応し、社会の持続可能な発展をめざす教育の推進

・比企広域電子図書館学校連携の活用
・コンピュータ端末（タブレット）を活用した学習の推進

（５）幼児期の教育と小学校との円滑な接続の推進

・「３つのめばえ」の活用促進
・就学支援委員会の実施
・幼児・児童の交流の推進

２　豊かな心の育成

（１）豊かな心を育む教育の推進





- 地域の特色を生かした体験活動の推進
- 町立中学校合同ハイクの充実
- 挨拶ができる児童生徒の育成
- 道徳教育の充実

（２）いじめ防止対策の推進と生徒指導の充実

- いじめ防止対策の推進
- 生徒指導と教育相談体制の充実
- 家庭・地域・関係機関との連携による非行・問題行動の未然防止

（３）人権を尊重した教育の推進

- 人権感覚育成プログラムを活用した指導内容、指導方法の工夫・改善
- 様々な人権課題に対応した教育の充実

３　健やかな体の育成

（１）健康の保持・増進



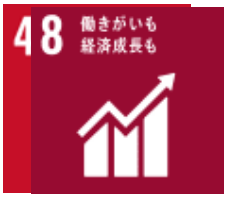
- 関係機関との連携による学校保健教育・保健指導の充実
- 学校給食の充実と食育の推進

（２）体力の向上と学校体育活動の推進

- 体育的活動（体育授業・体育的行事・運動部活動）の充実
- 新体力テストの結果分析の活用
- 近隣大学との連携による大学生講師の派遣

４　自立する力の育成

（１）生き方指導としてのキャリア教育・職業教育の推進



- 小・中学校における体系的・系統的なキャリア教育の推進
- 地域・企業と連携した職場見学・職場体験活動の推進

（２）主体的に社会の形成に参画する力の育成

- 関係機関との連携による主権者教育・消費者教育の推進
- SDGｓに関する教育の推進

５　多様なニーズに対応した教育の推進

（１）障害のある子供への支援・指導の充実

- 多様な学び方ができる場の提供
- 幼保小中の切れ目ない指導・支援の推進

（２）不登校児童生徒への支援





・教育相談活動の推進
・不登校の未然防止の推進
・不登校児童生徒の教育機会の確保

（３）一人一人の状況に応じた支援
・長期休業期間での教育相談の実施
・就学援助費や就学奨励費による支援
・多様性を尊重した教育の推進

６　質の高い学校教育を推進するための環境の充実





（１）教職員の資質・能力の向上
・町教育委員会学校指導訪問の充実
・教育委員会による人事評価達成状況面談の実施
・教職員への研修実施の充実

（２）学校の組織運営の改善
・特色ある学校づくりの推進
・文化財を活用した学習活動の推進
・地域連携活動の推進
・コミュニティ・スクールの充実
・学校における働き方改革の推進

（３）子供たちの安心・安全の確保
・学校安全教育の推進
・家庭・地域・関係機関と連携した防犯教育・交通安全教育の推進

（４）学習環境の整備・充実
・計画に基づく、安心で快適な学校施設の整備推進
・ＩＣＴ支援員を活用した研修・授業の充実

７　家庭・地域の教育力の向上

（１）地域と連携・協働した教育の推進
・スタディ・オン・サタデー（土曜日の学習会）の実施
・「学校応援団」活動の充実
・家庭や地域と学校を結ぶコーディネーターと連携した地域人材の積極的活用

（２）学校・家庭・地域が一体となった教育の推進
・放課後学習活動の充実
・地域の特色を生かした教育活動の推進





（３）家庭教育支援体制の充実

・「親の学習」の推進

８　生涯にわたる学びの推進

（１）ライフステージに対応した生涯学習の推進



・ときがわ一つ星大学の充実

※すべての町民がいつまでも学び、活躍し、輝き続ける学習機会の提供

※町観光協会と連携した観光案内人・文化財案内人養成講座の推進



・放課後の学習活動の充実

※萩ヶ丘いきいき教室や萩ヶ丘いきいき文庫の充実

・公民館における良好な学習環境の整備

※放課後、夏休みにおける学習スペースの充実

・読書活動の推進



※比企広域電子図書館比企ｅライブラリーの充実

※町内小・中学校との学校連携事業の充実

※都幾川公民館図書室での小さなお子さんを連れて利用しやすい環境のさらなる充実

（２）人権教育・啓発事業の充実

・講演会、研修会の実施

・人権啓発ＤＶＤ、図書等の貸出し、資料等の提供

・人権教育推進協議会の事業の充実

９　文化芸術の振興

（１）文化芸術の創造と伝統文化の継承



・文化団体の活動支援

・町民参加型事業の充実及び文化センター公演事業の招致

・文化財を活用した学習の推進

・国指定史跡「小倉城跡」の調査・整備

・県・町指定無形民俗文化財(伝統芸能)の後継者育成事業の支援

・国・県指定有形文化財保存管理事業の支援

・天然記念物保存管理事業の支援

１０　スポーツの推進

（１）地域スポーツの推進

・自由参加型によるスポーツフェスタの充実

・町民の健康づくり、体力づくりを目指した事業の推進

・スポーツ協会加盟団体による各種スポーツ教室、大会等開催の支援

・スポーツ団体の活動支援
・スポーツ指導者、リーダーの育成支援
・体育施設の維持管理と環境整備の充実





3 学校の概要

小 学 校

明覚小学校

明 6	明覚小学校創立(本郷観音寺借用)
明 26	明覚第一尋常高等小学校と改称、大附に第二尋常小学校創立
明 29	校舎を現在地に新築移転
大 6	第二尋常小学校を大附分教場に改称
大 12	校旗制定
大 13	校歌制定
昭 16	明覚国民学校に改称
昭 22	明覚村立明覚小学校に改名
昭 23	ＰＴＡ設立
昭 30	都幾川村立明覚小学校に改称
昭 49	学校プール竣工
昭 53	体育館竣工
昭 54	本校新校舎(普通教室)竣工
昭 59	本校新校舎（特別教室棟）増築 運動場改造工事竣工
昭 62	大附分校統合
平 2	南校舎内部改装、トイレ新築
平 3	南校舎配膳室新築 校舎内改装工事
平 4	職員室・校長室空調設備設置
平 5	開校 120 周年記念式典
平 6	校庭東側防球ﾈｯﾄ新設 北校舎廊下壁面塗装工事
平 9	プール塗装工事
平 11	給食受入入口改修工事 ﾌﾟｰﾙﾄｲﾚ水洗化工事 ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ設置（21 台）
平 13	体育館屋根･ｽﾃｰｼﾞ改修工事
平 14	北校舎内装木質化工事
平 18	ときがわ町立明覚小学校に改称（校旗新調）
平 20	北校舎耐震補強及び大規模改造工事
平 23	北校舎床再塗装工事
平 24	体育館耐震補強及び大規模改造工事完了

萩ヶ丘小学校

	◆大椚第一小学校
明 5	身形神社拝殿を仮校舎とし、秩父郡槻川村の分教場として開校
昭 30	比企郡都幾川村立大椚小学校に改称
昭 35	分校を大椚第二小学校として独立、本校を比企郡都幾川村立大椚第一小学校に改称
平 16	大椚第一小学校閉校
	◆大椚第二小学校
明 7	清水謙三郎宅の一部を仮校舎として開校し槻川分教室と称す
昭 27	大椚村立大椚小学校椚平分校と改称する
昭 30	都幾川村立大椚小学校椚平分校と改称する
昭 35	独立し都幾川村立大椚第二小学校となる
平 13	都幾川村立大椚第二小学校休校記念式典
平 16	大椚第二小学校閉校
	◆平小学校
明 7	平村萩ヶ岡学校開校
明 20	明覚学校西平分教室と改称する
明 22	平村萩ヶ岡小学校と改称する
明 23	萩ヶ岡尋常小学校と改称する
明 41	平尋常高等小学校と改称する
昭 22	比企郡平村立平小学校設置
昭 30	都幾川村立平小学校となる
平 16	平小学校閉校
	◆萩ヶ丘小学校
平 16	大椚第一小学校、大椚第二小学校、平小学校が統合され萩ヶ丘小学校として開校する
平 25	普通教室空調機器設置工事完了
平 25	体育館耐震補強及び大規模改造工事完了

玉川小学校

明 6	玉川郷と田黒村が合併して学校を設置し玉川学校と称する
明 21	玉川村、田黒村、五明村、日影村が合併し玉川村と改め 2 棟の校舎を新築する
明 24	４月 30 日開校記念日とする
明 25	玉川尋常高等小学校と改称する
明 32	高等科を 2 学級編成とし、校旗を制定する
大 4	本校、日影分校の校舎が完成し落成式挙行
昭 22	比企郡玉川村立玉川小学校と改称する
昭 43	校歌が制定される
昭 46	日影分校が廃校となる
昭 47	統合校舎と共同調理場が完成する
昭 48	プールが完成する
昭 49	体育館が完成する
平 3	校舎の増改築をする
平 9	ふれあい広場が完成する
平 10	コンピュータ教室が完成する
平 12	校舎内装木質化工事が完成する
平 18	ときがわ町立玉川小学校に改称する 校舎耐震補強及び大規模改造工事完了 室内木質化工事完了
平 23	体育館耐震補強及び大規模改造工事完了
平 25	普通教室空調機器設置工事完了
平 26	ふれあい広場敷地用地取得
平 29	校舎全トイレ改修工事完了（自動洗浄機能付トイレ化及び乾式化） 玉川小学校床研磨塗装工事（廊下・階段）
令 2	学校運営協議会設置 校内無線 LAN 配線工事完了
令 5	開校１５０周年式典

平 25	普通教室空調機器設置工事完了	平 27	特別教室棟耐震補強工事完了	令 6	行事 体育館 LED 化
平 29	校舎全トイレ改修工事完了（自動洗浄機能付トイレ化及び乾式化）	平 29	校舎全トイレ改修工事完了（自動洗浄機能付トイレ化及び乾式化）		
令 2	学校運営協議会設置 プール改築工事完了 学校運営協議会設置 校内無線 LAN 配線工事完了		萩ヶ丘小学校床研磨塗装工事（普通教室）		
		令 2	学校運営協議会設置 校内無線 LAN 配線工事完了		
令 4	遊具設置整備工事完了	令 4	運動場整備工事完了		
令 5	開校 150 周年式典挙行	令 6	開校 20 周年記念行事		
令 6	南校舎解体 体育館 LED 化 南側駐車場完成				

中 学 校

都 幾 川 中 学 校		玉 川 中 学 校	
昭 45	大椚中学校、平中学校、明覚中学校の３校を統合し、都幾川中学校を設置する　　校章制定	昭 22	開校式挙行、玉川小学校校舎の一部を専用教室として授業開始
昭 47	都幾川村大字桃木 50 番地に３階建新校舎及び技術棟落成	昭 26	現校玉川村大字玉川 1385 の 2 に落成、移転（校地面積 3,242 坪、校舎総坪数 448 坪）
昭 48	スクールバス導入 体育館落成　　プール完成	昭 44	体育館完成
昭 49	校歌、校旗制定記念式挙行	昭 47	校歌制定　プール完成
昭 52	武道館完成	昭 53	新校舎鉄筋コンクリート 4 階建完成
平 2	部室棟完成 校舎、体育館大規模改修	昭 57	校門完成
平 4	ブロンズ像（考える人）設置	昭 58	防球ネット・夜間照明完成
平 9	グランド改修工事 さわやか相談室設置	平 4	校舎増改築工事完了 花壇・トイレ・舗装等外構工事完了
平 10	防塵対策（散水設備）改修工事	平 7	校庭西側防球ネット完成
平 11	体育館屋根修繕工事	平 8	体育館屋根外壁改修工事完成 さわやか相談室整備工事完成
平 16	技術科棟空調設備設置工事	平 13	校舎内装木質化工事完了
平 17	図書室空調設備設置工事	平 18	ときがわ町立玉川中学校に名称変更 新体育館完成
平 18	ときがわ町立都幾川中学校に名称変更 校舎耐震補強及び大規模改造工事	平 19	校舎耐震化工事・外壁改修工事完了
平 21	校舎棟内装木質化工事 技術棟耐震及び大規模改造工事	平 25	普通教室空調機器設置工事完了
平 22	屋内運動場耐震補強及び大規模改造工事完了	平 28	屋内運動場照明設備ＬＥＤ化完了 音楽室空調機器設置工事完了
平 25	普通教室空調機器設置工事完了	平 29	校舎全トイレ改修工事完了（自動洗浄機能付トイレ化及び乾式化）
平 28	屋内運動場吊天井改修工事完了	平 30	東京オリンピック・パラリンピック教育実施校に認証
平 29	校舎全トイレ改修工事完了（自動洗浄機能付トイレ化及び乾式化）	令 2	学校運営協議会設置 校内無線 LAN 配線工事完了
平 30	都幾川中学校屋上防水改修工事	令 4	床研磨塗装工事（普通教室・廊下等）
令元	創立５０周年記念行事		多目的室・理科室空調機設置工事完了
令 2	国土交通大臣表彰受賞（道路美化） 学校運営協議会設置 校内無線 LAN 配線工事完了		

４ 児童生徒数の推移

学　校　名		平成１８年度	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度	平成２２年度	平成２３年度	平成２４年度
明　覚	児童数	３１３	３０２	２８２	２７７	２５６	２３２	２０７
小学校	学級数	11（2）	11（2）	11（2）	11（2）	10（2）	9（2）	7（1）
萩ヶ丘	児童数	９２	８５	７９	６４	６３	５５	５３
小学校	学級数	６（２）	６（１）	６（１）	６（１）	５（１）	５（１）	５（１）
玉　川	児童数	２７８	２７２	２５６	２５７	２６３	２５８	２４４
小学校	学級数	10（2）	10（1）	10（1）	10（1）	10（1）	10（1）	10（1）
都幾川	生徒数	２３５	２３１	２１６	２０１	１８８	１８６	１８９
中学校	学級数	７（２）	７（３）	７（３）	７（３）	６（３）	６（３）	６（４）
玉　川	生徒数	１７２	１６１	１５３	１５３	１３５	１１２	１１８
中学校	学級数	６（０）	６（０）	６（０）	６（１）	５（１）	４（１）	４（２）

※（　）内の数字は、特別支援学級の学級数を外数として表す

学　校　名		平成２５年度	平成２６年度	平成２７年度	平成２８年度	平成２９年度	平成３０年度	平成31年度
明　覚	児童数	１８７	１８７	１７９	１６５	１６５	１６５	１７１
小学校	学級数	７（１）	８（１）	８（１）	６（１）	６（１）	６（１）	６（２）
萩ヶ丘	児童数	４９	４３	４４	４６	４４	４８	４４
小学校	学級数	４（０）	４（０）	５（０）	４（０）	５（０）	５（０）	４（１）
玉　川	児童数	２３９	２２７	２１２	２１３	２１２	２１５	１９８
小学校	学級数	10（1）	９（１）	７（０）	８（２）	８（２）	９（２）	８（２）
都幾川	生徒数	１８３	１６２	１４３	１２６	１１３	１０４	１００
中学校	学級数	６（３）	６（３）	６（２）	６（２）	５（２）	４（１）	３（１）
玉　川	生徒数	１２９	１３４	１３３	１２３	１１７	１１０	１１６
中学校	学級数	５（２）	６（１）	６（２）	５（２）	４（２）	４（２）	５（２）

※（　）内の数字は、特別支援学級の学級数を外数として表す

４月１日現在

学　校　名		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
明　覚	児童数	１６７	１５３	１６３	１５９	１５５	１４１
小学校	学級数	６（２）	６（２）	６（３）	６（３）	６（３）	６(２)
萩ヶ丘	児童数	４５	４５	４６	４７	４５	４２
小学校	学級数	４（１）	４（１）	４（１）	４（０）	５（０）	４(０)
玉　川	児童数	１９１	１８５	１７２	１７３	１６０	１５６
小学校	学級数	７（２）	７（２）	７（２）	７（２）	７（２）	６(３)
都幾川	生徒数	１０４	１１３	１０７	１０７	１００	１０３
中学校	学級数	３（２）	４（２）	４（２）	４（２）	３（２）	３(２)
玉　川	生徒数	１１４	１０６	１０１	１０７	１０８	１００
中学校	学級数	５（２）	４（２）	３（２）	３（２）	３（２）	３(２)

※（　）内の数字は、特別支援学級の学級数を外数として表す

５　小学校の紹介

ときがわ町立明覚小学校

明治６年創立



校　　長　　中島　慎二
教　　頭　　橋谷　研二

教職員数　　２２名
（県費１６名、町費６名）

在籍児童数　１４１名
学　級　数　８学級（特別支援学級２学級を含む）

〒355-0356
ときがわ町大字関堀 65 番地
電話　0493-65-0373
Fax　0493-65-3035
myokakusho@town.tokigawa.lg.jp

学校教育目標
・㊍るい子（徳）　・㊞んがえる子（知）　・㊟じけない子（体）

目指す学校像
地域に誇れる学校

目指す児童像
・明るい子　・かんがえる子　・くじけない子

本年度の重点
（１）明るいあいさつと元気な返事の習慣化
（２）基礎・基本となる知識・技能と学習習慣の定着（学力向上）
（３）家庭・地域・関係機関との連携
（４）学校行事や縦割り行事、体験活動の充実
（５）非認知能力の向上

学校研究課題
主体的に学び他者と協働する児童の育成を目指して
～主体的・対話的で深い学びの授業実践を通して～

ときがわ町立萩ヶ丘小学校

平成 16 年創立



校　　長　原田　千恵
教　　頭　能仲　和歌子

教職員数　１５名
（県費１０名、町費５名）

在籍児童数　４２名
学　級　数　４学級

〒355-0364
ときがわ町大字西平 1153 番地
電話　0493-67-0019
Fax　0493-67-1755
hagigaokasho@town.tokigawa.lg.jp

学校教育目標

・はつらつとがんばる子（徳）
・ぎもんをもって学習する子（知）
・心身ともに健康でねばり強い子（体）

目指す学校像

元気いっぱい活動し、笑顔あふれる学校
～児童・保護者・地域・教職員を幸せにできる学校～

目指す児童像

こころ豊かに　かしこくたくましく生きる子

本年度の重点

【はつらつとがんばる子】
（１）心豊かで思いやりのある児童の育成
（２）感謝の気持ちをもち、「ありがとう」があふれる学校づくりの推進
【ぎもんをもって学習する子】
（１）基礎的・基本的な学習内容の確実な定着
（２）指導方法・評価方法等の授業改善
【心身ともに健康でねばり強い子】
（１）新体力テストの結果に基づき、体力づくりの充実
（２）目標をもち、ねばり強く取り組む態度の育成

学校研究課題

互いのよさを認め合い、よりよい人間関係を築く特別活動の展開
～主体的に考え学ぶ児童の育成を目指して～

ときがわ町立玉川小学校

明治６年創立



校　　長　羽太　高裕
教　　頭　島本　好基

教職員数　２４名
（県費１７名、町費７名）

在籍児童数　１５６名
学　級　数　９学級（特別支援学級３学級を含む）

〒355-0342
ときがわ町大字玉川 2666 番地
電話　0493-65-1529
Fax　0493-65-4853
tamagawasho@town.tokigawa.lg.jp

学校教育目標

・進んで学ぶ子（知）　・助け合う子（徳）　・元気な子（体）

〈学校教育目標の具現化〉

○「進んで学ぶ子」　【基本目標】進んで学習に取り組む子
【重点目標】自ら学び、確かな学力を身に付ける

○「助け合う子」　【基本目標】誰に対してもやさしく接する子
【重点目標】思いやりの心をもち、心豊かな人間性を育む

○「元気な子」　【基本目標】仲間と生き生きと運動を楽しむ子
【重点目標】仲間と豊かに関わりながら、健康な心身と体力を身に付ける

目指す学校像

児童一人一人を理解し、認め・寄り添い・育み・伸ばし、笑顔あふれる学校

〈目指す学校像の具現化〉

（１）　学校・家庭・地域が連携して教育活動に取り組む。
（２）　安全で、安心できる教育環境を整える。
（３）　礼儀正しく、気持ちのよいあいさつができるように学校・家庭・地域で取り組む。
（４）　確かな学力を身に付けるために、個別最適な学びと協同的な学びを充実させる。
（５）　全児童の絆を深めるために、異年齢児童との交流を充実させる。
（６）　歌声が響く環境(みんなで歌う楽しさや喜びを味わう)を整える。

目指す児童像

○「進んで学ぶ子（知)」
・進んで学習する子
・自ら考え、判断して行動する子

○「助け合う子（徳)」
・相手の気持ちを考え、やさしくする子
・心のこもったあいさつ・返事をする子

○「元気な子（体)」
・明るく健康で、進んで運動に取り組む子
・けじめがあり、ねばり強くがんばる子

学校研究課題

自分の考えを伝え、主体的に学ぶ児童の育成　～対話的な授業の工夫～

６　中学校の紹介

ときがわ町立都幾川中学校

昭和４５年創立



校　　長　太田　千恵美
教　　頭　矢島　孝行

教職員数　２２名
（県費１８名、町費４名）

在籍生徒数　１０３名
学　級　数　５学級（特別支援学級２学級を含む）

〒355-0361
ときがわ町大字桃木 50 番地
電話　0493-65-0155
Fax　0493-65-2146
tokigawachu@town.tokigawa.lg.jp

学校教育目標【目指す生徒像】

○進んで学びあう生徒　学ぶ　（知）　○思いやりのある生徒　磨く（徳）
○たくましい生徒　　鍛える（体）

目指す学校像

○生徒主体の笑顔が輝く　あたたかい学校

本年度の重点

○学力の向上
・学習指導の充実・基礎基本の定着・個別最適な学びと協働的な学びの実現
・相互授業見学による一人一人の授業力の向上
○未知の社会を生き抜く力の育成
・主体的・対話的で深い学びの推進・新しい時代に求められる資質・能力の育成
○心の教育の充実
・学年・学級経営の充実　・あいさつ・返事・丁寧な言葉遣い
・歌声の響く学校づくり　・道徳教育・人権教育の充実　・教育相談体制の充実
○特別活動の推進
・体験活動の充実　・豊かな心を育む人間関係の形成・生徒の自主的活動の推進
○健やかな身体の育成
・保健体育授業の充実　・健康の保持増進　・学校保健の充実　・食育の推進
○学校・家庭・地域との連携
・防災学習の推進　・郷土愛を育む活動の推進・小中の連携
・学校運営協議会の推進　・キャリア教育の推進
○教職員の働き方改革（負担軽減）を推進する学校

学校研究課題

学びの実感をともなう教育活動の推進
～個別最適な学びと協働的な学びの一体化を目指して～

ときがわ町立玉川中学校

昭和２２年創立



校　　長　吉沢　　猛
教　　頭　田畑　昭彦

教職員数　２３名
（県費２０名、町費３名）

在籍生徒数　１００名
学　級　数　５学級（特別支援学級２学級を含む）

〒355-0342
ときがわ町大字玉川 1385 番地 2
電話　0493-65-1528
Fax　0493-65-4852
tamagawachu01@town.tokigawa.lg.jp

学校教育目標

～自信と誇りを持って行動できる生徒の育成～

進んで学ぶ生徒（知）
思いやりのある生徒（徳）
心身共にたくましい生徒（体）

目指す学校像

笑顔と優しさのあふれる玉川中学校

・意欲を持って挑戦する学校
・心の絆を強く結ぶ学校
・心遣いが見える開かれた学校

目指す生徒像

自信と誇りを持って行動できる生徒

・失敗をおそれず、ねばり強く挑戦する生徒
・自分の良さを理解し、自信を持って何事にも進んで取り組む生徒
・礼節と感謝を重んじ、相手を思いやることができる生徒
・豊かな人権感覚を持ち、よりよい人間関係のもと、互いに協力し合える生徒
・進んで体を鍛え、自らの健康・体力を高めていける生徒

本年度の重点

・学力向上の推進
・協動体としてベクトルを合わせた生徒指導の充実
・学級・学年経営の充実
・自治的活動の推進
・特別支援教育の推進

学校研究課題

主体的な学習への取組と確かな学力を育む授業づくり

7　学校給食センターの紹介



住　所	〒355-0361 ときがわ町大字桃木 39 番地 1
電　話	0493-65-0014
FAX	0493-65-0049

実施状況

・調理様式　　センター方式（小学校・中学校）
・給食費（月額）　　小学校　３，９００円　　中学校　４，６００円
・一食当たりの単価　　小学校　２３０円　　中学校　２７０円
・実施予定回数　　小学校　１８９日　　中学校　１８９日
・一日当たりの調理食数　　６２６食

職員配置状況

・所長　　１名【町職員】
・事務員　　１名【町職員】
・栄養技師　　１名（県費負担職員）
・調理員　　８名（町会計年度任用職員）

学校給食予算

歳入　　単位：千円

科　　目	前年度予算	本年度予算	備　　考
給食費収入	３０，５９１	２９，５２９	
小学校児童教職員給食費負担金	１８，１３０	１７，４３８	人数×3,900 円×11 月
中学校生徒教職員給食費負担金	１２，４６１	１２，０９１	人数×4,600 円×11 月

歳出　　単位：千円

科　　目	前年度予算	本年度予算	備　　考
賄材料費	３４，３４５	３５，８０２	人数×3,900 円×11 月(小学校) 人数×4,600 円×11 月(中学校) 講師等、物価変動分、給食充実事業分

８ 関口茂八翁奨学金制度



この奨学金制度は、ときがわ町出身の関口茂八翁氏の寄付により始まったもので、経済上の理由により就学が困難な方を対象に奨学金を貸与し、社会に有用な人材を育成することを目的としています。

対象となる方

下記のいずれにも該当する方が対象です。

・申請時にときがわ町に住所を有する方（就学のための転出は除く。）
・学校教育法に基づく各種学校に確実に入学の意思を有する方、入学決定又は在学中の方
・勉学の意欲がある方
・在学する学校長又は出身学校長が推薦する方
・経済上の理由により、学費の支出が困難な方

貸与額

区分	普通奨学資金 （年額）	特別奨学資金 （入学準備金）
高等学校	120，000円	100，000円
大　学	240，000円	300，000円
大学（短大）	240，000円	160，000円
大学（医科・歯科・薬科）	600，000円	1，500，000円
高等専門学校	240，000円	120，000円
専修学校・各種学校（高等課程）	120，000円	100，000円
専修学校・各種学校（専門課程）	240，000円	160，000円

返　還

卒業後、１年間据え置き、その後、貸与を受けていた期間の２倍の期間内で返還していただきます。

条例に基づく免除職に勤務した場合、在職期間に応じて奨学資金の返還を最大で半額免除することができます。

Ⅲ　生涯学習

１　第二次ときがわ町生涯学習推進計画

１　計画の趣旨

生涯学習は、個人が自らの人生を意義あるものとするために行う学習のみならず、社会教育や学校教育において行われる多様な学習活動を含め、あらゆる機会・あらゆる場所を利用して、その生涯にわたって自主的・自発的に行うことを基本とした学習活動です。

また、生涯学習は、一人ひとりの人生を生きがいのある充実したものにするだけでなく、学びを通して人と人とがつながり、お互いに尊重しあい、交流を深めながら、生涯にわたり豊かな暮らしを支える大きな役割を果たすことが期待されています。

町では、第一次ときがわ町総合振興計画に基づき、平成２１年３月に第一次となるときがわ町生涯学習推進計画を策定し、「生涯を通じた学びと伝統の継承の上に、新たな地域文化を築く」を基本理念とした生涯学習施策の推進に取り組んできました。

平成３１年３月で計画の期間が終了することから、これまで取り組んできた施策を評価し、その成果をいかしながら、町民の学習ニーズを捉えた生涯学習活動の推進と支援をさらに充実させるため、町の上位計画である第二次ときがわ町総合振興計画との整合性を図り、「第二次ときがわ町生涯学習推進計画」を策定しました。

２　計画の性格

○　この計画は、町の将来像を『人と自然の優しさにふれるまち　ときがわ』と掲げた「第二次ときがわ町総合振興計画」を最上位計画とする生涯学習の部門計画として位置づけられるものです。

○　この計画は、町民の生涯学習の取組に対する町の支援策を明示する計画であり、生涯学習社会の進展に向けて取り組む基本的な行政指針となるものです。

○　この計画は、町民が自己実現を目的とした生涯学習活動を推進するために、目標の設定や手法の検討を行う際に参考となるとともに、その積極的な活動を促すことを目的とするものです。

○　この計画は、社会経済状況等の変化に柔軟に対応して、適切な見直しを行い、改善を図っていくものです。

３　計画の期間

この計画の期間は、令和元年度から令和１０年度までの１０年間とします。

なお、総合振興計画の見直し時には、これに対応して計画の見直しを行うこととします。

２　生涯学習の基本的な考え方

第二次ときがわ町総合振興計画では、町の将来像を「人と自然の優しさにふれるまち　ときがわ」と掲げています。これは、第一次計画を継承したものとなっています。

第二次ときがわ町生涯学習推進計画の基本的な考え方においても第一次計画を継承し、これからの１０年間は、これまでの取組にさらに磨きをかけ、町民一人ひとりの意欲に応じた学習やスポーツ・レクリエーションの機会を充実させるとともに、世代間交流を通じた伝統・文化の保全・継承を進める一方で、町民の生涯を通じた学びの中で紡ぎ出される新たな地域文化の創造を支援していきます。

＜ 基本理念 ＞

生涯学習を通じた学びと
伝統の継承の上に、
新たな地域文化を築く

＜ 基本目標 ＞

- ◆ ふるさと意識の醸成
- ◆ 多様化するライフスタイルへの対応
- ◆ 豊かな長寿社会の実現
- ◆ 家庭・学校・地域の連携
- ◆ 読書活動の推進



堂平天文台「星と緑の創造センター」から望む関東平野

3　生涯学習施策の展開

生涯学習施策の体系

1　生涯学習のきっかけを提供する＜きっかけづくり＞

（1）今日的課題に対応した学習機会の提供
（2）読書活動の推進
（3）生涯学習のための総合的な情報提供

2　生涯学習の取組を支援する＜活動の支援＞

（1）文化団体・スポーツ団体の運営支援
（2）コミュニティ活動・ボランティア活動の支援
（3）個人・サークル活動の支援
（4）学習が困難な人への学習の支援
（5）指導者・リーダーの育成支援
（6）情報発信の支援
（7）学校を拠点とした連携支援
（8）文化協会・スポーツ協会の運営支援
（9）有識者・高等教育機関等の活用支援

3　生涯学習の環境を整備する＜施設の充実＞

（1）生涯学習施設の運営
（2）既存施設の有効活用
（3）施設運営の効率化
（4）施設情報の発信

4　生涯学習の成果を活用する＜学習成果の活用＞

（1）文化イベント・スポーツ大会の実施
（2）周辺市町村等との連携
（3）学習成果を発揮できる環境の醸成

計画の実現に向けて＜計画のマネジメント＞

（1）全町一体となった生涯学習推進体制の構築
（2）生涯学習推進計画の進捗管理

1　ときがわ町の文化財

国指定文化財

有形文化財	建造物（重要文化財）	慈光寺開山塔
	書跡・典籍（国宝）	法華経一品経・阿弥陀経・般若心経（慈光寺）
	書跡・典籍（重要文化財）	紙本墨書大般若経（慈光寺）
	工芸品（重要文化財）	銅鐘（慈光寺）
	工芸品（重要文化財）	金銅密教法具（慈光寺）
記　念　物	史跡	比企城館跡群小倉城跡（ときがわ町、 個人所有）

県指定文化財

有形文化財	絵画	絹本着色徳川家康画像（慈光寺）
	絵画	絹本着色天海僧正画像（慈光寺）
	彫刻	木造聖僧文殊坐像（慈光寺）
	彫刻	木造宝冠阿弥陀如来坐像（慈光寺）
	彫刻	木造千手観音立像（慈光寺）
	工芸品	経箱（慈光寺）
	彫刻	鉄造阿弥陀如来坐像（霊山院）
	彫刻	木造阿弥陀如来坐像（龍福寺）
	考古資料	蔵骨器　付慈光寺開山塔出土品一括
	考古資料	青石塔婆（慈光寺）
	考古資料	板石塔婆（慈光寺）
民俗文化財	無形民俗文化財	萩日吉神社神楽
	無形民俗文化財	萩日吉神社のやぶさめ
	無形民俗文化財	大野の送神祭
記　念　物	史跡	多武峯瓦塔遺跡　付出土瓦塔片一括
	史跡	亀の原窯跡群（ときがわ町、個人所有）
	天然記念物	タラヨウジュ（慈光寺）
	天然記念物	萩日吉神社社叢
	天然記念物	カヤ（西平施業林組合）
	天然記念物	三境のヒカリゴケ自生地（西平施業林組合）
	天然記念物	道元平ウラジロ群落（田黒 個人所有）

町指定文化財

有形文化財	建造物	慈光寺観音堂
	絵画	肖像画（明覚小学校 町教委寄託）
	彫刻	木造十一面観音菩薩立像（慈光寺）
	彫刻	木造観音菩薩坐像（慈光寺）
	彫刻	木造勢至菩薩坐像（慈光寺）
	彫刻	日吉山王七社版木（慈光寺）
	彫刻	銅造阿弥陀如来立像（円通寺 県立歴民博寄託）
	彫刻	木造毘沙門天頭部（龍福寺）
	彫刻	木造観音菩薩坐像（多武峯）
	彫刻	木造天狗面（多武峯）
	工芸品	鰐口（慈光寺）
	工芸品	鰐口（多武峯）
	絵画	紙本着色墨書役行者絵巻（多武峯）
	考古資料	伝曽我十郎祐成供養塔（龍福寺）
	考古資料	円通寺板碑群
	考古資料	多武峯板碑群
	古文書	戸口家文書（椚平 個人蔵）
	古文書	前田利家禁制（光明寺）
	古文書	上田長則寺中掟（東光寺）
	古文書	上田憲定寺中掟（東光寺）
	古文書	慶長検地帳（日影 個人蔵）
	歴史資料	切支丹制札（玉川 個人蔵）
	歴史資料	遠山衛門大夫藤原光景室華園位牌（大福寺）
	歴史資料	日影村絵図（日影 個人蔵）
民俗文化財	有形民俗文化財	日本狼頭蓋骨（西平 個人蔵）
	無形民俗文化財	雷電神社ささら獅子舞
	無形民俗文化財	日枝神社ささら獅子舞
	無形民俗文化財	萩日吉神社付属上サ地区ささら獅子舞
	無形民俗文化財	西平屋台囃子
	無形民俗文化財	大野神社ささら獅子舞
	無形民俗文化財	稲荷神社ささら獅子舞
	無形民俗文化財	一ト市祭り囃子

記　念　物	史跡	玉川陣屋跡（玉川　個人所有）
	天然記念物	児持杉（萩日吉神社）
	天然記念物	リンボク（龍福寺）
	天然記念物	銀杏（関堀　個人所有）
	天然記念物	姥樫（椚平　個人所有）
	天然記念物	七重ヤマザクラ　（大野　個人所有）



国指定有形文化財（国宝）
法華経一品経・阿弥陀経・般若心経
（慈光寺）



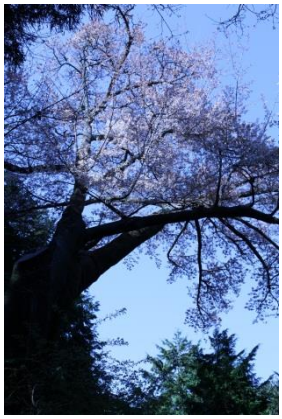
国指定史跡
比企城館跡群　小倉城跡



県指定無形民俗文化財
萩日吉神社のやぶさめ



県指定有形文化財
木造阿弥陀如来坐像
（龍福寺）



町指定天然記念物
七重ヤマザクラ

２ 生涯学習団体

令和７年４月末時点

種別	団体数		主な活動テーマ
	加盟団体	未加盟団体	
文化団体 （文化協会）	１０	４９	絵画、書道、写真、陶芸、手工芸、音楽、芸能、茶道、着付け、スマホ、体操、社交ダンス、フラダンス等
スポーツ団体 （ｽﾎﾟｰﾂ協会・ｽﾎﾟｰﾂ少年団）	２１	３５	インディアカ、バレーボール、ソフトバレーボール、ソフトボール、野球、サッカー、硬式テニス、ソフトテニス、バドミントン、柔道、剣道、空手道、バスケットボール、卓球、陸上、ゴルフ、グランドゴルフ、山岳、スキー、スケート、レクリエーション　等
合計	３１	８４	

※文化施設、体育施設に利用登録している団体数

３　生涯学習施設（体育施設・文化施設・図書館・図書室）

区分	番号	名　　称	区分	番号	名　　称
体育施設	1	体育センター （せせらぎホール）	文化施設	1	文化センター （アスピアたまがわ）
	2	玉川トレーニングセンター		2	玉川公民館
	3	玉川運動場		3	都幾川公民館
	4	西平運動場	図書館	1	ときがわ町立図書館
	5	本郷第一球場	図書室	1	都幾川公民館図書室
	6	本郷第二球場			

体育センター（せせらぎホール）

メインアリーナはときがわ町最大。
各種トレーニングや武道もできる！

お問い合わせ **体育センター** TEL0493-65-3830(直) fax0493-65-3839 **所在地** 〒355-0356 ときがわ町大字関堀 148 番地1











○体育センター（せせらぎホール）

施設概要	**体育館棟**	**１階**	ｱﾘｰﾅ　バスケットボールコート／２面 バレーボールコート／３面 バドミントンコート／８面 卓球台／１０台 トレーニングルーム 幼児トレーニングルーム 身障者観覧席、身障者用トイレ ロッカー、シャワールーム
		２階	観覧席／４８０席 ジョギングサークル／１７０ｍ
	管理・武道館棟	**１階**	会議室、男女更衣室、休憩所、事務室
		２階	柔道場、剣道場
使用期間	平日・土日・祝日／午前９時～午後９時３０分 ※個人利用は２時間を限度とします。		
休 館 日	●毎月第４月曜日（ただし、その日が祝日にあたるときは、その翌日） ●年末年始（12 月 28 日～1 月 4 日）その他、管理上必要に応じて変更または臨時に休館することがあります。		

○使用料

		個人利用（１時間 30 分あたり）	**料金**
体育センター	町内	児童･生徒･60 歳以上	100 円
		一般	200 円
	町外	児童･生徒･60 歳以上	200 円
		一般	400 円

Ⓟ
❶西側駐車場/110 台
（内障害者用２台）

玉川トレーニングセンター

アクセスの良さも人気の一つ！
体育目的以外にも使用できる施設です。

お問い合わせ **体育センター** TEL0493-65-3830(直) fax0493-65-3839 **所在地** 〒355-0395 ときがわ町大字玉川 2508 番地









○玉川トレーニングセンター

施設概要	**１階**	ｱﾘｰﾅ　バスケットボールコート／１面 バレーボールコート／２面 バドミントンコート／６面
	２階	卓球室　卓球台／５台　　会議室
使用期間	平日・土日・祝日／午前９時～午後５時	
休 館 日	●年末年始（12 月 28 日～1 月 4 日）その他、管理上必要に応じて変更または臨時に休館することがあります。毎月第１月曜日	

○使用料／一般体育目的利用の場合

		午前	**午後**
体育館	**アリーナ全面**	１，０００円	１，５００円
	バレーコート／１面	５００円	８００円
	バドミントンコート／１面	３００円	４００円
卓球室	**卓球台／１卓**	２００円	２００円
会議室		３００円	５００円

○使用料／体育目的以外に利用の場合

	午 前	**午 後**
アリーナ	10,000 円	15,000 円
卓球室	1,000 円	1,500 円
会議室	1,000 円	1,500 円

○使用料／文化活動に利用する場合

	午 前	**午 後**
アリーナ	5,000 円	7,500 円
卓球室	500 円	800 円
会議室	500 円	800 円

Ⓟ❶正面駐車場/障害者用 1 台　❷地下駐車場/68 台

玉川運動場

陸上競技にも適した玉川運動場、
ジョギングサークルは緑の中を走る人気コースです。

お問い合わせ **体育センター** TEL0493-65-3830(直) fax0493-65-3839 **所在地** 〒355-0342 ときがわ町大字玉川 882 番地



○玉川運動場

施設概要	野球／１面　※硬式野球は使用できません ソフトボール／３面 陸上２００ｍトラック／１面 ジョギングサークル／４５０ｍ

○使用料

	利用者	利用時間	料金
野球場／１面につき	町 内	半日につき	2,000 円
ソフトボール場／１面につき	町 外		4,000 円

Ⓟ ❶駐車場／60 台（内障害者用２台）　❷臨時駐車場／71 台

西平運動場

野球、ソフトボール、サッカーのプレイはもちろん
人工芝のテニスコート４面を完備した運動場。

お問い合わせ **体育センター** TEL0493-65-3830(直) fax0493-65-3839 **所在地** 〒355-0364 ときがわ町大字西平 945 番地1



○西平運動場

施設概要	野球／１面　※硬式野球は使用できません ソフトボール／３面 サッカー（大）／１面 サッカー（小）／２面 人工芝テニスコート／４面

○使用料

	利用者	利用時間	料金
テニスコート	個人・団体	１面／２時間につき	500 円
グラウンド	団体	全面／半日につき	3,000 円
ソフトボール場／１面につき	団体	１面／半日につき	2,000 円

Ⓟ ❶管理棟前／15 台　❷外周道路脇／43 台　❸上部砂利駐車場／21 台

本郷球場

ナイター照明完備！！一日中スポーツを楽しめます。
第一、第二が隣接した便利な球場です。

お問い合わせ **体育センター** TEL0493-65-3830(直) fax0493-65-3839 **所在地** 〒355-0353 ときがわ町大字本郷 903 番地1



○本郷第一球場

施設概要	野球／１面 ※硬式野球は使用できません ソフトボール／１面

○使用料

	利用者	利用時間	料金
グラウンド	団体	半日につき	2,000 円
照明施設	町内	30分につき	500 円
照明施設	町外	30分につき	1,000 円

Ⓟ ❶第一球場／15 台

○本郷第二球場

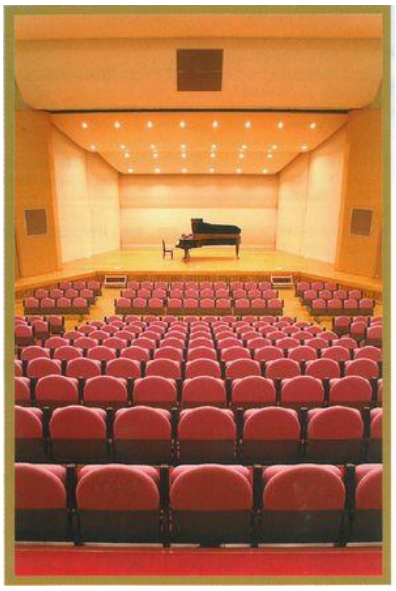
施設概要	ソフトボール／１面 サッカー／１面

○使用料

	利用者	利用時間	料金
グラウンド	団体	半日につき	2,000 円

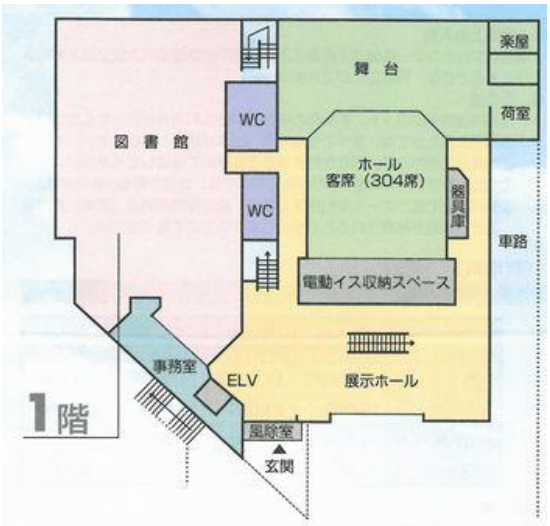
Ⓟ ❶第二球場／10 台

文化センター（アスピアたまがわ）



〒355－0395
ときがわ町大字玉川2510
電話　0493－65－4858
fax　0493－65－4894

利用時間	ときがわ町文化センター	9:00～21:30
	三栖右嗣リトグラフ展示室	9:00～17:00
休館日	毎週月曜日・祝日 1月2日～4日 12月28日～31日 臨時休館日	
施設概要	■敷地面積　／2，757．42平方メートル ■建築面積　／1，692．73平方メートル ■延床面積　／2，993．34平方メートル ■地下駐車場　／1，449．28平方メートル ■構造規模 ・鉄筋コンクリート造り ・地下1階地上3階建（ホール部分） ■施設 ・大ホール304席 ・舞台（間口11m　奥行9m　高さ7m） ・楽屋2室 ・展示ホール ・会議室兼小ホール（15．3m×12．3m） ・図書館（資料室含む） ・三栖右嗣リトグラフ展示室	





玉川公民館



開館時間	9:00～21:30
休館日	毎月第1月曜日・祝日 1月2日～4日 12月28日～31日
利用部屋	[1階] 視聴覚室、会議室、研修室 [2階] 講堂、講義室、和室
住所	〒355－0342 ときがわ町大字玉川2485番地
電話	0493－65－3795（直通）
FAX	0493－65－4851

〇使用料

室名		9:00～12:00	12:00～13:00	13:00～17:00	17:00～21:30	9:00～21:30
1階	研修室	300 円	100 円	500 円	700 円	1,200 円
	視聴覚室	500 円	166 円	700 円	1,000 円	1,800 円
	会議室	300 円	100 円	500 円	700 円	1,200 円
2階	講義室	300 円	100 円	500 円	700 円	1,200 円
	和室	200 円	66 円	300 円	500 円	800 円
	講堂	4,000 円	1,333 円	5,000 円	7,000 円	13,000 円

※利用者の半数以上が町内在住・在勤・在学のいずれでもない場合上記の倍額

都幾川公民館



開館時間	9:00～21:30
休館日	毎月第1月曜日・祝日 1月2日～4日 12月28日～31日
利用部屋	[1階] 視聴覚室 [2階] 和室、会議室、第1研修室、 第2研修室 [3階] 講座室
住所	〒355－0396 ときがわ町大字桃木32番地
電話	0493－65－2656（直通）
FAX	0493－65－1510

〇使用料

室名		9:00～12:00	12:00～13:00	13:00～17:00	17:00～21:30
1階	視聴覚室	500 円	166 円	700 円	1,000 円
2階	和室	200 円	66 円	300 円	500 円
	会議室	300 円	100 円	500 円	700 円
	第1研修室	300 円	100 円	500 円	700 円
	第2研修室	300 円	100 円	500 円	700 円
3階	講座室	5,000 円	1,666 円	7,000 円	10,000 円

※利用者の半数以上が町内在住・在勤・在学のいずれでもない場合上記の倍額

ときがわ町立図書館



開館時間	火・金・土・日：9：00～17：00 水・木：9：00～18：00
休館日	毎週月曜日・祝日 1月2日～4日 12月28日～31日 臨時休館日
貸出冊数 期間	1人：図書・雑誌を10冊、紙芝居を5点、ビデオ・DVD を2本まで15日間借りられます。
蔵書点数	91，713点（冊）（令和6年4月1日現在）
住所	〒355－0342 ときがわ町大字玉川2510番地 （ときがわ町文化センター内）
電話	0493－65－4858（直通）
FAX	0493－65－4894

都幾川公民館図書室



開館時間	火～日：　9：00～17：00
休館日	毎週月曜日・祝日 1月2日～4日 12月28日～31日
貸出冊数 期間	1人：図書・雑誌・紙芝居を5点まで、15日間借りられます。
蔵書点数	19，953点（冊）（令和6年4月1日現在）
住所	〒355－0396 ときがわ町大字桃木32番地 （都幾川公民館内）
電話	0493－65－1521（代表）
FAX	0493－65－1510

４　ときがわ一つ星大学



「ときがわ一つ星大学」は、人生１００年時代と言われる今、こどもから大人まで年齢を問わず、町民がみずから学び、輝く「一つ星」となることを目指し、学びの場を提供する取組みです。

令和４年度に開校し、町民ボランティア講師が企画・運営する「ときめき学部」、町内の伝統芸能や芸術文化に触れて学ぶ「文化・芸能学部」、町内のこどもを対象にした体験型学習の場「こども学部」、町の魅力を発信する人材を育成する「案内人養成学部」の４学部で講座を開講しています。

地域の専門家を講師に迎え、町内の小学生の知的好奇心を刺激する学びの機会を提供するとともに、地域で子どもを育てる仕組みを創ることを目的に平成 27 年度から取り組んできた「子ども大学ときがわ」や、子どもたちがときがわ町の豊かな自然の中での体験活動を通して郷土ときがわを愛する心を培っていくことを目的に取り組んできた「ふれあい・ときがわ」は、いずれも「こども学部」としてその姿勢を引き継いでいます。

子ども大学の概要

子ども大学は、2002 年にドイツのチュービンゲン大学で始まり、ヨーロッパに広がりました。2009 年（平成 21 年）３月には、日本で初めて「子ども大学かわごえ」が誕生しました。埼玉県では、この取組をモデルとして平成 22 年度から、子どもの学ぶ力や生きる力を育むとともに、地域で地域の子どもを育てる仕組みを創るため、子ども大学の開校を推進しており、現在は県内全域に広がっています。

各子ども大学では、大学のキャンパス等を会場に、大学教授や地域の専門家等が講師となり、子どもの知的好奇心を刺激する講義や体験活動が行われています。

子ども大学のテーマ

≪ はてな学 ≫	ものごとの原理やしくみを追及
≪ ふるさと学 ≫	地域を知り郷土を愛する心を育てる
≪ 生き方学 ≫	自分を見つめ人生や将来について考える

５　放課後子供教室

ときがわ町では、「放課後児童対策パッケージ」における放課後子供教室として、放課後等の子どもを対象とした学習や体験・交流活動などを行う事業を実施しています。

放課後児童対策パッケージとは…

共働き家庭等の「小１の壁」を打破するとともに、放課後児童対策を一層強化し、こどものウェルビーイングの向上と共働き・共育ての推進を図るため、こども家庭庁（厚生労働省）と文部科学省が協力して推進する放課後児童対策についてまとめたもの。主に放課後児童クラブ（学童保育所）の整備に関する取組のほか、放課後児童クラブと放課後子供教室の連携について記載されている。

教室名	活動日時	活動場所	対象児童
萩ヶ丘いきいき教室	給食がある日の放課後 ～16時 （12月・1月は15時45分まで）	萩ヶ丘小学校内	萩ヶ丘小学校1年生以上



「萩いき野球」の活動状況

６　夏休み子ども学習室

長期の休みが続く夏季休業中は、生活習慣の乱れや暑さのため学習への意欲が低下するなど、児童によっては家庭学習が順調に進まないこともあります。

そこで、涼しい場所で相談・支援できるボランティア指導員を配置し、児童が自分の学習を主体的に進める環境を用意し、自己の学習課題に取り組み学校の宿題を終わらせるなど、児童の学習の場「夏休み子ども学習室」を開設しています。

≪対　　象≫　町立小学校１年生から６年生の児童
≪実施回数≫　都幾川公民館・玉川公民館　各３日間　１３：００～１５：００
≪指 導 者≫　元教員の方や町内中高生などボランティア指導者
≪学習内容≫　①夏休みの宿題や自由研究など自主的な学習を支援・指導します。
②児童からの質問に答えたり気づいたりしたことを教えます。

７　学習スペースの整備



町内に自主学習場所が不足している現状に対し、学習スペースを公民館内に整備することで、町内学生の学びの支援と居場所づくりを行っています。

≪開設場所≫
都幾川公民館　１階ロビー
玉川公民館　　１階談話ホール

≪開設時間≫
都幾川公民館
９時００分～２１時３０分
祝日及び年末年始は利用不可
玉川公民館
９時００分～２１時３０分
第１月曜日、選挙の投票所が開設される期間、避難所開設期間等は利用不可
（祝日や年末年始は日直がいるため利用可）

Ⅳ　教育関係施設等
内装木質化

町産の木材による内装木質化＋耐震改修による環境整備

内装木質化による教育環境の整備（ときがわ方式）

ときがわ町では、老朽化した公共施設について、建て替えではなく、「耐震改修＋内装木質化」のときがわ方式により、改修を実施しています。新築した場合は、莫大な経費がかかり財政負担も大きくなるので、内装木質化し、耐震補強を施し、外装を塗り替えて、屋上に防水施工することにより、経費、工期を抑えながら、快適な教育環境の整備を実施しています。校舎については、平成１２年度から町内各学校の内装木質化を進め、平成２１年度の都幾川中学校の内装木質化により、全ての学校の校舎が木質化されました。その後、体育館の耐震補強及び大規模改造工事により、体育館の内装木質化も計画的に行っています。その効果については、温度・湿度の安定化や衝撃緩和、児童生徒の精神的安定など教育現場における様々な面での改善が期待されています。

財政面では、耐震補強工事と内装木質化による校舎の内装改修を含めた大規模改造工事（老朽改修）を実施することにより、同規模の校舎を新築する経費と比較し、約２０～３０％で改修工事を行うことができるため、費用対効果の面でも大きな経費節減が期待できる方式です。さらに、学校施設以外でも、平成２３年度に都幾川公民館、平成２４年度には玉川公民館の耐震補強・内装木質化工事を実施するなど、幅広く、公共施設の改修を推進しています。

※この内装木質化工事では、使用する木材のほとんどを、ときがわ町の約７割を占める森林（地域材）から調達するため、地域材における木材流通促進を加速させる点でも期待される工事です。

〇改修前後の写真　《廊下（上段）と普通教室（下段）》





１　小・中学校

明覚小学校

○校舎耐震工事

・竣　　工　　昭和５４年
・工 事 年 度　　平成２０年度
・総 事 業 費　　６８，３３４，０００円
内訳：工事費：62,685,000 円　　設計費：3,234,000 円
工事監理費：2,415,000 円
・施 工 業 者　　中里建設株式会社
・設計工事監理　　株式会社丸岡設計



○校舎内装木質化

・竣　　工　　昭和５４年
・工 事 年 度　　平成１４年度
・総 事 業 費　　７８，５１３，７５０円
内訳：工事費：74,214,000 円　　設計費：2,147,250 円
工事監理費：2,152,500 円
・施 工 業 者　　中里建設株式会社
・設計工事監理　　株式会社第一設計事務所



○屋内運動場耐震補強及び大規模改造工事

・竣　　工　　昭和５２年
・工 事 年 度　　平成２４年度
・総 事 業 費　　１０２，８５１，７００円
内訳：工事費：91,350,000 円　　設計費：6,259,050 円
工事監理費：5,242,650 円
・施 工 業 者　　株式会社大信工業　埼玉支店
・設計工事監理　　株式会社舞総合設計



萩ヶ丘小学校

○普通教室棟改築工事

・竣　　工　　昭和１１年
・工 事 年 度　　平成１５年度
・総 事 業 費　　２９６，１６５，０００円
内訳：工事費：276, 530, 000 円　　設計費：13, 650, 000 円
工事監理費：5, 985, 000 円
・施 工 業 者　　三ツ和総合建設業協同組合　熊谷営業所
・設計工事監理　　株式会社桂設計

○特別教室棟大規模改造工事

・竣　　工　　昭和１１年
・工 事 年 度　　平成１６年度
・総 事 業 費　　１１７，１９０，５００円
内訳：工事費：111, 300, 000 円　　設計費：2, 793, 000 円
工事監理費：3, 097, 500 円
・施 工 業 者　　中里建設株式会社
・設計工事監理　　株式会社桂設計





○屋内運動場耐震補強及び大規模改造工事

・竣　　工　　昭和５０年
・工 事 年 度　　平成２５年度
・総 事 業 費　　１０８，４３３，５００円
内訳：工事費：98, 700, 000 円　　設計費：5, 985, 000 円
工事監理費：3, 748, 500 円

・施　工　業　者　　齋藤工業株式会社　西埼玉営業所
・設計工事監理　　株式会社第一建築設計事務所





○特別教室棟耐震補強工事
・竣　　工　　昭和１１年
・工　事　年　度　　平成２７年度
・総　事　業　費　　６９，１２６，０００円
内訳：工事費：57, 780, 000 円　　設計費：7, 350, 000 円
工事監理費：3, 996, 000 円
・施　工　業　者　　有限会社　堀口工務店
・設計工事監理　　丸岡設計株式会社

玉川小学校

○校舎耐震工事

・竣　　工　　昭和４７年
・工 事 年 度　　平成１８年度
・総 事 業 費　　４７，４０７，５００円
内訳：工事費：42, 000, 000 円　　設計費：4, 042, 500 円
工事監理費：1, 365, 000 円
・施 工 業 者　　中里建設株式会社
・設計工事監理　　株式会社新日本設計



○校舎内装木質化

・竣　　工　　昭和４７年
・工 事 年 度　　平成１２年度
・総 事 業 費　　５７，０５０，０００円
内訳：工事費：54, 095, 000 円　　設計費：905, 000 円
工事監理費：2, 050, 000 円
・施 工 業 者　　中里建設株式会社
・設計工事監理　　小川任信建築設計事務所

○屋内運動場耐震補強及び大規模改造工事

・竣　　工　　昭和４９年
・工 事 年 度　　平成２３年度
・総 事 業 費　　１１５，７２０，５００円
内訳：工事費：104, 475, 000 円　　設計費：6, 247, 500 円
工事監理費：4, 998, 000 円
・施 工 業 者　　中里建設株式会社
・設計工事監理　　株式会社第一建築設計事務所





都幾川中学校

○校舎耐震工事

・竣　　工　　昭和４５年
・工 事 年 度　　平成１８年度
・総 事 業 費　　１６５，２４９，０００円
内訳：工事費：156, 450, 000 円　　設計費：4, 410, 000 円
工事監理費：4, 389, 000 円
・施 工 業 者　　三ツ和総合建設業協同組合　熊谷営業所
・設計工事監理　　株式会社松下設計

○校舎内装木質化

・竣　　工　　昭和４５年
・工 事 年 度　　平成２１年度
・総 事 業 費　　１０９，２００，０００円
内訳：工事費：99, 435, 000 円　　設計費：5, 250, 000 円
工事監理費：4, 515, 000 円
・施 工 業 者　　中里建設株式会社
・設計工事監理　　株式会社松下設計



○特別教室棟耐震補強及び大規模改造工事

・竣　　工　　昭和４７年
・工 事 年 度　　平成２１年度
・総 事 業 費　　７２，９７３，９５０円
内訳：工事費：67, 200, 000 円　　設計費：3, 201, 450 円
工事監理費：2, 572, 500 円
・施 工 業 者　　株式会社江田組　本社
・設計工事監理　　株式会社丸岡設計



○屋内運動場耐震補強及び大規模改造工事

・竣　　工　　昭和４８年
・工 事 年 度　　平成２２年度
・総 事 業 費　　１１９，８４７，０００円
内訳：工事費：112, 140, 000 円　　設計費：4, 137, 000 円
工事監理費：3, 570, 000 円
・施 工 業 者　　株式会社江田組　本社
・設 計 業 者　　株式会社新日本設計
・工 事 監 理　　株式会社丸岡設計





○屋内運動場吊天井改修工事

・竣　　工　　昭和４８年
・工 事 年 度　　平成２８年度
・総 事 業 費　　２９，９７０，０００円
内訳：工事費：27, 648, 000 円　　設計費：1, 468, 800 円
工事監理費：853, 200 円
・施 工 業 者　　株式会社　島村工業
・設計工事監理　　株式会社　丸岡設計

玉川中学校

○校舎耐震工事

・竣　　工　　昭和４７年
・工 事 年 度　　平成１９年度
・総 事 業 費　　９７，２８２，５００円
内訳：工事費：91, 245, 000 円　　設計費：3, 097, 500 円
工事監理費：2, 940, 000 円
・施 工 業 者　　三ツ和総合建設業協同組合　熊谷営業所
・設計工事監理　　株式会社丸岡設計



○校舎内装木質化

・竣　　工　　昭和４７年
・工 事 年 度　　平成１３年度
・総 事 業 費　　８８，２９０，３００円
内訳：工事費：84, 409, 500 円　　設計費：1, 239, 000 円
工事監理費：2, 641, 800 円
・施 工 業 者　　三ツ和総合建設業協同組合　熊谷営業所
・設計工事監理　　株式会社第一建築設計事務所



○屋内運動場建設

・竣　　工　　平成１８年
・工 事 年 度　　平成１７年度
・総 事 業 費　　３２７，０３３，１００円
内訳：工事費：312, 713, 100 円　　設計費：8, 820, 000 円
工事監理費：5, 500, 000 円
・施 工 異 業 者　　三ツ和総合建設業協同組合　熊谷営業所
・設計工事監理　　株式会社丸岡設計

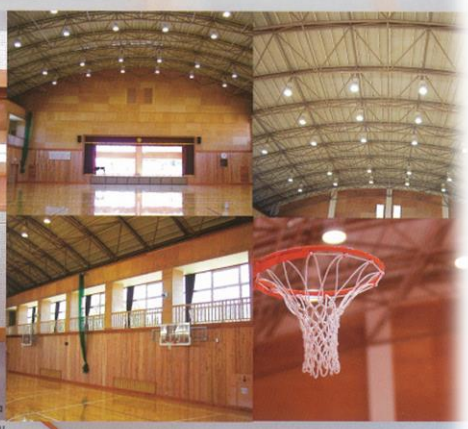












放送室/中

玄関ホール



２ 公民館



都幾川公民館

〇耐震補強及び大規模改修工事

・竣　　工　　昭和５５年
・工 事 年 度　　平成２３年度
・総 事 業 費　　１４７，４５２，５５０円
　　内訳：工事費：134, 264, 550 円　　設計費：13, 188, 000 円
・施 工 業 者　　三ツ和総合建設業協同組合　熊谷営業所
・設計工事監理　　株式会社片渕設計事務所







玉川公民館

〇耐震補強及び大規模改修工事

・竣　　工　　昭和５１年
・工 事 年 度　　平成２４年度
・総 事 業 費　　１８４，３４８，５００円
　　内訳：工事費：164, 923, 500 円　　設計費：13, 020, 000 円
　　工事監理費：6, 405, 000 円
・施 工 業 者　　株式会社佐伯工務店　上尾営業所
・設計工事監理　　株式会社千葉構造設計コンサルタント





都幾川公民館図書室



○図書室床木質化工事

・竣　　工　　昭和５５年
・工 事 年 度　　平成２９年度
・総 事 業 費　　４２４，４４０円
・施 工 業 者　　有限会社山﨑工務店





３ 体育館



体育センター（せせらぎホール）

〇幼児トレーニングルーム木質化工事

・竣　　工　　平成９年
・工 事 年 度　　平成２８年度
・総 事 業 費　　２，０６４，２３８円
　　内訳：工事費：1,527,120 円　　木製遊具購入：537,118 円
・施 工 業 者　　有限会社山﨑工務店
・遊具購入先　　特定非営利活動法人日本グッド・トイ委員会
　　ときがわカンパニー合同会社





Ⅴ　教育関係役職者名簿

○教育長及び教育委員

教　育　長	新井　克仁
教育長職務代理者	大島　紀夫
委　　員	岡野　和義
委　　員	山下　幸子
委　　員	小池　裕子

○社会教育委員

委　員　長	谷野　裕子
副 委 員 長	山下　洋子
委　　員	赤岩　文雄
委　　員	髙山　　凌
委　　員	岡野　正一
委　　員	森田　恵子
委　　員	稲留　朋子
委　　員	羽太　高裕
委　　員	吉沢　　猛

○学校運営協議会委員

明覚小学校	坂下美代子
	山下　洋子
	市川　和義
	高橋　康広
	山﨑　　茂
	太田千恵美
	吉岡しのぶ
	中島　慎二
	橋谷　研二
萩ヶ丘小学校	佐伯　頼栄
	野口　京子
	宮寺　　進
	木村　広美
	戸口　温雄
	原田　千恵
	能仲和歌子
玉川小学校	岡野　正弘
	齊藤 みゆき
	杉山　千秋
	髙橋 まり子
	木村　広美
	吉沢　　猛
	関口 直邦
	羽太　高裕
	島本　好基
都幾川中学校	丸山香菜子
	柳瀬　寛洲
	町田　信行
	船橋　　勇
	青木江梨子
	田中　恵子
	井上　大地
	福田　奈緒
	太田千恵美
	矢島　孝行
玉川中学校	関口　　実
	斉藤みゆき
	木村　広美
	羽太　高裕
	荒井　俊之
	小澤　奈摘
	吉沢　　猛
	田畑　昭彦

○関口茂八翁奨学生選考委員

委　員　長	渡邉　一美
副 委 員 長	新井　克仁
委　　員	山下　幸子
委　　員	太田千恵美
委　　員	吉沢　　猛
委　　員	坂下美代子

○学校医

明覚小学校	秡川　正嗣（内科）
	新井　早苗（眼科）
	野崎　信行（耳鼻咽喉）
萩ヶ丘小学校	南部　克俊（内科）
	田中真理子（眼科）
	野崎　信行（耳鼻咽喉）
玉川小学校	秡川　正嗣（内科）
	田中真理子（眼科）
	野崎　信行（耳鼻咽喉）
都幾川中学校	児玉　順一（内科）
	新井　早苗（眼科）
	野崎　信行（耳鼻咽喉）
玉川中学校	児玉　順一（内科）
	田中真理子（眼科）
	野崎　信行（耳鼻咽喉）

○学校歯科医

明覚小学校	安井　君子
萩ヶ丘小学校	安井　君子
玉川小学校	安井　君子
都幾川中学校	安井　君子
玉川中学校	安井　君子

○学校薬剤師

明覚小学校	新井　祐樹
萩ヶ丘小学校	吉田　里仁
玉川小学校	内田　忠男
都幾川中学校	関口　直邦
玉川中学校	内田　忠男

○就学支援委員会

こだま医院長	児玉　順一
埼玉療育園	新井　幸男
平保育園長	木村　広美
玉川保育園長	木村　広美
はなぞの保育園長	栁瀬　博元
東松山特別支援学校コーディネーター	猿渡　愛子
明覚小学校教諭	築根　　賢
明覚小学校教諭	村山　歩夢
萩ヶ丘小学校教諭	田中　夕姫
玉川小学校教諭	園部　典枝
玉川小学校教諭	栗原　史弥
玉川小学校教諭	萩原　　秀
都幾川中学校教諭	神田友里香
都幾川中学校教諭	大久保美穂
都幾川中学校教諭	皆銭　悠眞
玉川中学校教諭	田谷　綾香
玉川中学校教諭	松﨑　安代
明覚小学校長	中島　慎二
萩ヶ丘小学校長	原田　千恵
玉川小学校長	羽太　高裕
都幾川中学校長	太田千恵美
玉川中学校長	吉沢　　猛

○学校給食センター運営委員

委　員　長	菊池　祥司
副 委 員 長	羽太　高裕
副 委 員 長	田中　裕美
委　　員	安井　君子
委　　員	神内　伸也
委　　員	中島　慎二
委　　員	原田　千恵
委　　員	吉沢　　猛
委　　員	太田　千恵美
委　　員	大橋　一輝
委　　員	神田　めぐみ
委　　員	福島　麻由
委　　員	大久保　美穂
委　　員	高田　淳輝
委　　員	戸口　温雄
委　　員	関口　直邦
委　　員	丸山　香菜子
委　　員	柴﨑　盛彦

○ＰＴＡ会長

明覚小学校	田中　裕美
萩ヶ丘小学校	戸口　温雄
玉川小学校	関口　直邦
都幾川中学校	丸山香菜子
玉川中学校	柴﨑　盛彦

○文化財保護審議委員

委　員　長	落合　義明
委　　員	野中　　仁
委　　員	濱島　文明
委　　員	山本　冨士雄
委　　員	清水　誠司
委　　員	師岡　　勝

○公民館運営審議会委員

委　員　長	草薙　洋二郎
副 委 員 長	羽太　高裕
委　　員	森田　恵子
委　　員	稲留　朋子

○図書館協議会委員

委　　員	谷野　裕子
委　　員	山下　洋子
委　　員	岡野　正一
委　　員	松﨑　裕太郎
委　　員	吉沢　猛

○スポーツ推進委員

会　　長	関口　典助
副　会　長	荒井　富男
副　会　長	大島　和男
委　　員	山賀　裕之
委　　員	村田　千恵美
委　　員	山倉　まや
委　　員	坂本　　守
委　　員	小島　裕子
委　　員	岡野　　誠
委　　員	岡野　香織
委　　員	長島　　稔
委　　員	堀口　安喜夫
委　　員	新井　裕幸
委　　員	森田　芳樹
委　　員	市川　国雄
委　　員	山﨑　法広
委　　員	木坂　倫久
委　　員	山下　文也
委　　員	堀井　紀子

令和７年度　ときがわ町教育要覧

発行：令和７年９月
編集：ときがわ町教育委員会

〒３５５－０３９６
埼玉県比企郡ときがわ町大字桃木３２番地
TEL.０４９３－６５－１５２１
FAX.０４９３－６５－５５３５
０４９３－６５－１５１０
URL http://www.town.tokigawa.lg.jp